平成26年第5回田原市教育委員会定例会会議録

- 1 開会 平成26年5月16日 午前10時00分
- 2 閉会 平成26年5月16日 午前11時07分
- 3 会議に出席した委員 山本明子委員、金原真人委員、横田 威委員、 嶋津隆文委員
- 4 会議に欠席した委員 渡邉峰男委員長
- 5 会議に出席した職員

教育部長 前田和宏 教育部次長兼教育総務課長 中村文紀 学校教育課長 山本克仁 文化生涯学習課長 鈴木淳一 スポーツ課長 大羽耕一 図書館長 豊田高広 教育企画室長 三竹雅雄 教育企画室主任 清水綾子

6 議事日程 別紙のとおり

田原市教育委員会第5回定例会議事日程

日 時 平成26年5月16日(金) 10時00分 場 所 北庁舎2階 200会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 議題
 - (1) 平成26年度一般会計教育費補正予算について
 - (2) 田原市校区市民館主事の任命について
- 4 報告事項
 - (1) 教育委員連絡報告事項
 - (2) 学校再編について
 - (3) 平成26年度政策課題について
 - (4) 平成26年度共催・後援事業について
 - (5) 平成26年度学校評議員について
 - (6) 給食センター運営委員会委員について
 - (7) 社会教育委員について
 - (8) 青少年問題協議会委員について
 - (9) 青少年健全育成推進員について
 - (10) 文化財保護審議会委員について
 - (11) スポーツ推進委員及び地域スポーツ普及員について
 - (12) 生涯学習事業について
- 5 その他

開 会 午前10時

委員長職務代理者

御多用のところ、出席いただきましてありがとうございます。

ただいまの出席委員は4名であります。定足数に達していますので、 平成26年田原市教育委員会第5回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

それでは会議規則第14条第2項の規定により、会議録署名者の指名 をさせていただきます。

今回の署名者として、山本委員と嶋津教育長の御両名を指名させて いただきますのでよろしくお願いします。

それでは議題に先立ち、教育長報告事項をお願いいたします。

教育長報告

嶋津教育長

おはようございます。

1点目は、学校再編についてです。横田委員は、和地・堀切・伊良湖の統合準備委員会に出席しているので、様子がわかっていると思うのですけれども、新設小学校をどこに建設するかという話の関連で、岬中学校をどうするかという話が混迷しています。そういう点で、従来渥美8校区がまとまって、これからの中学校について議論するということになっていたので、それを待っていたのですが、なかなか協議が進まない。従って何らか打開策を考えていきたいと思っています。

2点目はトライアスロンについて、この前から報告しているように、オリンピックの2020年にオリンピックの合宿地として田原市に誘致したいということで、2018年、2019年、2020年、その3年、4年ぐらいの間に合宿地を毎年持ってこられるといいかなと動いています。

委員長職務代理者

ありがとうございました。

ただいまの教育長報告事項、大きく2点についてありましたけど、 ご質問がありましたらお願いします。

ご質問もないようなので、教育長報告事項を終わりまして、議題に 入りたいと思います。

初めに、議案第18号 平成26年度一般会計教育費補正予算について 議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案の一般会計の補正予算の説明でございますが、まず教育総務課からは、小学校管理運営事業、中学校管理運営事業がありまして、昨年度体育館と武道場の非構造部材の点検を実施いたしました。その結果が出ましたので、今回その結果にもたれて、体育館と武道場の非構造部材の改修の手続きをしたいということで、6月補正で上げさせていただきました。

まず、この補正予算の資料の一番後ろについていると思いますので、 小さい表ですけども、お開きください。

ちょっと字が小さくて、申し訳ないですけども、上から各小学校の

体育館の点検結果。それから、真ん中当たりが中学校の体育館と武道 場の結果でございます。

今回、大きなものは吊り天井があるかないかということで、まずは、 小学校では六連小学校に吊り天井があります。それから、中山小学校 にも吊り天井があります。吊り天井があるものについては、工事的に は撤去をして、ウレタンを塗布しておさめるという工法で工事をした いと考えております。

今回、水色の部分は、小規模な工事でございまして、照明器具の落下防止のワイヤーをつけるだとか、スピーカーの金具をつける。それから、時計も落下防止の金具をつけるとか、そういった工事でありますので、これについては6月補正で早速工事費として予算を要望してやっていきたいというものでございます。

それ以外の大きなものは、まず設計を今年度組み、来年度の夏休み にかけて、工事をしていきたいと考えております。

今回小学校で、工事費といたしましては541万3,000円。それから、大きな設計がいるものについては、304万8,000円の補正をお願いしています。中学校につきましても、同じような考え方でございまして、中学校の体育館については吊り天井がございません。武道場のほうに東部中学校、田原中学校、野田中学校、赤羽根中学校が吊り天井になっておりますので、その天井を撤去して、先ほど言いましたような工法で工事をしていきたいと考えております。

中学校費につきましても同じような形で小規模な工事については、 今年度やっていくため、256万1,000円の工事費。それから大きい工事 については、今年度設計をしまして来年度の夏休みに工事をしていき たいということで、441万円の設計委託料を今回6月補正で要求してい ます。補正の要求の中身は以上でございます。

文化生涯学習課長

文化生涯学習関係ですが、今回文部科学省の事業拡大を受け、家庭 教育アウトリーチ支援事業の拡大を行うため150万9,000円の補正で す。

それと、学校支援事業委託金、いじめ対策のための事業で37万円の 歳入の補正を上げました。裏面に歳出の細かい支出が書いてあります が、家庭教育アウトリーチ支援事業で、子ども・若者相談総合窓口の 拡大で、相談員は二人ですが、その受け皿として市民カウンセラー、 支援相談員とかそういう人たちの広く支援を求めるための謝礼。家庭 教育支援リーフレットの作成、あとひきこもり等の家族会のつどいを 行うということで計上してあります。

いじめ対策につきましては、いじめ防止対策研修会で16万4,000円を 新たに計上してあります。

続きまして、生涯学習等開催事業ということで、これは愛知県の公 民館を核とした社会教育活性化事業、ESDの普及啓発ということで、 防災キャンプ等の費用37万3,000円を歳入で上げました。裏面には、歳 出を計上しました。謝礼、旅費、費用弁償、情報紙作成で合計37万3,000 円を計上しました。

もう一枚めくってみますと、先ほど学校関連で教育総務課から説明がありましたけど、8市民館の多目的ホールの吊り天井部分におきまして、昨年度調査を行い、今回、非構造部材の実施設計委託料として合計973万円を計上しました。裏面には、過去8市民館の明細がありますので、ご覧のとおりです。

スポーツ課

引き続いて、スポーツ課の補正予算ですが、渥美運動公園運営事業 ということで、先ほど来から説明があります非構造部材等の耐震の調 査結果を受け、渥美運動公園の屋内競技場、武道場の耐震設計をする ため、118万8,000円の補正をさせていただきます。

よろしくお願いします。

図書館長

ふるさと寄附金として10万円の寄附がございまして、これを図書館の図書購入費に充当するものです。

委員長職務代理者

4課の説明が終わりました。ご質問等がありましたらお願いします。 ご質問もないようですので、お諮りいたします。

議案第18号 平成26年度一般会計教育費補正予算について、原案ど おり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という者あり)

委員長職務代理者

ご異議がないようですので、議案第18号につきましては原案どおり 可決いたしました。

次に議案第19号 田原市校区市民館主事の任命について、議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

文化生涯学習課長

若戸校区の市民館主事がこの5月末日をもって、希望により退職をいたしますので、その後任を募集しましたところ、3名募集があり、去る5月12日に面接を行い、若戸の青木美幸さんを任命するものでございます。

以上です。

委員長職務代理者 金原委員

説明が終わりましたが、ご質問等ございましたらお願いします。

今3名とおっしゃいましたけど、全部地元の方でしたか。

そうです。若戸校区ということで条件をつけて募集いたしました。 ほかにありますか。

文化生涯学習課長 委員長職務代理者

面接は、館長さんがされたのですか。

文化生涯学習課長

面接は、文化生涯学習課長、主幹、副主幹、担当です。

山本委員

わかりました。

委員長職務代理者

ほかにありませんか。

金原委員

山本委員

一番の決め手は何でしたか。

文化生涯学習課長

一番の決め手は、自分の意見を持ったはきはきした人で、校区で皆

さんとしっかり対応できる方を選びました。

委員長職務代理者

ご質問もないようですので、お諮りいたします。

議案第19号 田原市校区市民館主事の任命について、原案どおり可 決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という者あり)

委員長職務代理者

ご異議がないようですので、議案第19号につきましては原案どおり 可決いたしました。

次に、報告事項に入りたいと思います。

初めに、教育委員連絡報告事項について、委員の方々報告をお願いします。

金原委員

私、今回特別に報告事項はありませんけれど、教職員総会の後、山本明子委員と何年ぶりに田原市博物館へ足を運びました。意外とお客さんがいなくて静かだなという印象でした。もっと人を集めるような工夫も必要じゃないかなと感じました。本当に静かないいところで、また行ってみたいなという感想を受けました。

山本委員

私は、前回の定例会のあと、ほとんど行事がなく、その中で皆さんと一緒で1年に1回、先生が集まる教職員総会で、新しい方の顔も見ることができて、何となく雰囲気が少しわかるような、そんなことでした。そして博物館を見に行ったあとにまた教職員総会の会場に戻りまして、各教室を見に行き、特に特別支援の教室に、関心が高い先生方が多いのかなとびっくりしました。

私は、英語教室にずっと座っていまして、しっかり耳を傾けておりました。特に、中学校の再編にかかわることは、皆さん関心が高く、特に中学校の英語の先生が今少なくなっているということで、ひしひしと感じているようです。本当にあの場では、結構先生が本音を言っている感じがしたので、すごく本音が聞けたかなということで、次からは、教育委員も中に入ってできるといいかなと思いました。10月にはぜひまたそういう機会を設けていただきたいなと思いました。

嶋津教育長

みんなで揃って行くのではなく、分けて、少なくとも15分くらいず つ行きたいところに行けば、例えば山本さんだったらここ、嶋津だっ たらここと、そういう形でやるのも手かなと思いました。

山本委員 学校教育課長 10月はそうだったのですよ。

本年度、教職員総会の持ち方をまた新しくして、今回の総会はあのような形を継続するのですけど、10月の会は、各部部会長の校長先生の学校で分散して行うという方向になりました。教職員会との調整の中でその日にどこでどんな教科が行われているかという一覧をいただきます。ですので、国語なら高松小学校とか、理科なら福江中学校というふうに教科ごとそれぞれの学校でやるようになりますので、今度の秋はじっくりと見学できます。

山本委員

でも先生、10月10日の同じ日にやるんですよね。

学校教育課長

山本委員 学校教育課長 金原委員

学校教育課長

委員長職務代理者

山本委員 委員長職務代理者

山本委員 委員長職務代理者

委員長職務代理者

同じ日にやります。理科と国語とか教科を二つ見ることは、なかなか難しいかと思います。

27校でやるってことですか。

教科数分、部会の学校でやります。

小、中関係なしですね。

小、中関係なしです。

参考に、今度6月12日に一斉授業があり、その授業のことについて 10月に発表するので、6月の授業も見るとよくわかると思います。

なるほど、指導案に従って授業をしていると。

そうです。ある程度中堅の先生が授業を公開しますので、それについての研究を10月に発表してもらうものです。

そのほうが、学校訪問の授業よりわかりやすいかもしれない。

だから、どこでその授業をやっているかというのをまた次回に話していただけると、参考になると思う。

それでは私から教職員総会の件を報告します。他の委員と同じように、教職員総会のときに回っていて、部会の人数のアンバランスがどうも気になると、担当の校長先生から相談受けて少し話をしてきました。特に英語の人数が少なかったので、やはり英語が、今後重要視されてくるので、もう少し多くの教員が入って、英語の授業についてみんなで話し合う場があるといいかなという感じを受けました。

もう一つは、和地・堀切・伊良湖の3小学校の統廃合の会議ですけど、昨年からずっと決まってきているわけですけど、やはり地域の方々が本当に一つのことに執着しちゃうところもあって、なかなか前に進んで行くのは難しいかなと思いました。前回決まっていることを、そこに出ている方々に確認を取るといいと思いました。特に今回は、自治会のメンバーが変わったので、いろいろわからないところが出てきたのかなというふうに思いましたので、また事務局で手配をお願いしたいと思います。

以上です。

委員長職務代理者

それでは、次に入りたいと思います。

学校再編についての報告をお願いします。

教育企画室長

学校の再編の状況について報告させていただきます。

以前からつけている資料でございますので、新たに加わったことを 報告させていただきます。

学校の再編の状況につきましては、岬3校区、和地、堀切、伊良湖 について、統合準備委員会で進めているところでございます。

今までに4回終わりまして、この4月30日の日に第5回目を行いました。その時、新しいメンバーの方もいらっしゃいますので、役員の選出についてということと、新設小学校の候補地についてというようなことについて協議をしました。決定したということはないんですけ

ど、いろいろな意見が出ました。新しい学校は全部、何もかもそろったものがいいじゃないかとか、岬中学校のところがいいとか、地元が要望している場所がいいなどいろいろ意見が出ました。

あと、教育課程部会から、備品の整備、文書整理を夏休みを使って 進めていくという状況報告がありまして、PTA部会からはPTAの 会則を今から詰めていくこと。あと夏の体操服やシューズが決定した との報告がありました。またPTA部会につきましても、この5月19 日に集まって会合を行っていく予定でおります。次回の第6回統合準 備委員会につきましては、5月28日に開催する予定でおります。

伊良湖岬中学校、福江中学校、泉中学校ということで、中学校の再編につきましては、今渥美8校区で協議を進めていただければということで考えておりますけれども、次のページのところで、前にもお出ししたかもしれませんが、泉中学校の統合先についてのアンケートがまとまりまして、4月18日に報告していただいております。統合先につきましては、赤羽根中学校が15.5%、福江中学校13.5%、野田中ということで12.6%、田原中で6.6%、再編反対という方が14%というようなアンケート結果ということで報告をいただいております。

あと、野田中学校につきましては、統合準備委員会を5月30日に開催する予定で進めております。野田校区会長さんと4月25日に打ち合わせをいたしまして、要項、要領ですとか、メンバーを推薦していただき、5月30日の日に第1回目を開催することになっております。主な内容、協議事項につきましては、通学体制、閉校記念式典、記念事業、行事、あと敷地の跡地利用についてということを柱に協議を進めていこうと考えております。

あと5番、次のページの若戸小学校につきましては、せんだって校 区会長さんも前向きに進めたいという意向がございまして、考える会 を今からつくって地元の役員さんと協議したいという話がありまし た。その結果を聞いて、どういうふうな対応をしていくかということ を今から決めていこうと思っています。そういう情報があったという ことをお知らせしたいと思います。

あと次のページには、前回、南部小学校の人数の動向がわかる資料をという要望がありましたのでつけました。

5番目の南部小学校の児童の生徒の推移ですけども、30年から100人、31年123人、32年130人というふうにして120人を超えていくというようなことが、グリーンタウン大久保で宅地開発で100戸くらいの分譲しており、約半分くらいの入居の方がいらしておると聞いてます。その子供たちが、次の後ろの裏面を見ますと児童数の見込みということで、ゼロ歳から3歳、20人台、19人、23人というふうにして、結構人数が伸びておりますので、その辺の子どもたちが小学校に上がってくると、120人、130人というような数字になってくるというものでござ

います。これですと、まだ半分ぐらいの方が入ってきていて、もう少 しふえる可能性もあるかもしれませんが、いっときのことではないか なというふうに考えております。児童数の報告は以上とさせていただ きます。

あとその後ろに、A3で2枚、和地小学校の校舎増築及び改修工事の図面になっております。最初が、全体の図面で左側の上のほうが以前で、下が今後の予定ですけれども体育館と校舎の間に、校長室と職員室をつくります。旧校長室と旧職員室を普通教室と特別教室にすること。あとは、左側の駐車スペースに駐車場を整備して砕石を敷いて、車がとめられるようにしていくものです。

この入札がこの5月21日にございまして、来年の2月27日までの工期で考えておりますが、こちらの職員室と校長室につきましては、12月には完成させて、そちらのほうに教室を移して、それからまた駐車場ですとか、校舎を整備して、引っ越しの作業もできたらその時期にやっていきたいというふうに思っております。

次のページが、もう少し大きくしたものでございます。真ん中に職員室と印刷室、校長室、こちらのほうを新たにつくります。その左のほうが、普通教室と特別支援教室。こちらのほうを改修していくものでございます。

以上で再編についての報告とさせていただきます。お願いします。 ただいま、事務局の説明がありました。

学校再編について、ご質問等がありましたらお願いします。

再編はいいですけど、今年中にこの3小学校が一緒になって何かや るとかの予定があるんですか。

学校のほうで、校外研修とかそういったことを3小学校一緒にバス で出かけるとかそういうようなことを今考えて検討してもらっており ます。

あと閉校式。和地、堀切、伊良湖でやります。それと合わせてその 学校の中からいろいろな思い出の品が出てきたりする。それをなくな る学校でお披露目するか、渥美郷土資料館みたいなところに持って行 ってやるか、地元の人たちからも最後に学校を目に焼き付けておきた いという話があります。

補足ですが、この児童数見込の表は、今年の4月の一番新しい子供たちの数です。例えば学校改革というのは、どうしても10年ぐらいかかるわけです。実際の子供が動くためには、ちょうどこの今のゼロ歳児が、あと中学校になるのがちょうど11年目。そういうことを考えると、今年の人数というのは一番影響を受ける層かなというふうに思っていて、そういう目線で見たときに、例えば3つ目の大草小学校9人

委員長職務代理者

金原委員

教育企画室長

嶋津教育長

委員長職務代理者 嶋津教育長

ほかにありますか。

で1桁になるわけです。

それから、真ん中の高松小8人。もうちょっと下にきて、和地小5人、堀切小12人、伊良湖小4人、全部合わせても21人。それから亀山小はずっと1桁が続くのですけれども、6人。それから清田小が10人、泉小が16人。要は、泉小が16人は何を意味をするかというと泉中が16人ということです。伊良湖岬小学校が21人ということは、伊良湖岬中学校が21人ということであって、もう極めて危機的な状況になるというのは、特に今年の子供たちの数を見ると厳然と出てくるというふうに思っています。

それがあって、さっきお話した一つに岬中学校の移転先を校区に早めに決めてもらって、あるいは決まらない場合は教育委員会で決めていく必要があると考えています。先ほど言った8校区にご意見はどんなものでしょう、まとまりましたでしょうかという話を今月のうちにも出したいと思っています。

できれば1カ月ぐらいの間にこういう意見が出たということを出してもらって、それでもって、例えば、岬中の一部は福江中、一部は赤羽根中へ移すとか、そういう方向性を教育委員会で決めていって、改めて住民提案をしていきたい。土地の買収等も含めて、予算要求がありますので、10月、秋のうちには決着したいというふうに思っています。そのことをしないと、先ほども横田先生がおっしゃいましたけれども、和地・堀切・伊良湖の統合準備委員会もなかなかも進まないという状況になっているものですから、それこそ打って出るということを今月からしたいと思っています。

委員長職務代理者 山本委員

ほかにございますか。

この伊良湖岬小学校の図面の中の1年生、2年生、3年生、4年生、5年生で、6年生がわからない。説明はありましたか。

それと、統合すると今の5年生が45人いるんですけれど、この子たちが来年になると6年生になって、45人だと2クラスになっちゃうのですね。その場合、特別教室を壊してしまうのですか。

教育総務課長 山本委員 教育総務課長 今の職員室を普通教室に改築します。

ここね。それで、特別支援となっているのは。

今の校長室が特別支援教室になるわけです。増築部分に職員室にし、 外へ出します。

山本委員 委員長職務代理者 山本委員 今の校長室を普通教室にして、6年生はどこに入るわけですか。 北校舎の1階です。

普通教室って書いてあるね。これがマックスっていうことですよね。 もうそれ以上ふやせないということですね。

教育総務課長

その次の年から、一クラスになります。

山本委員

そうだよね。ただ2歳児が38人のときもあるので。

前田部長

それまでには何とか、新しい学校に。

委員長職務代理者

二クラスになったときに、教室が離れるもので、ちょっと不便なこ

とは不便ですけどね。いっときのことですけど。

委員長職務代理者

ほかに質問はありますでしょうか。

ほかに質問がないようですので、次の平成26年度 政策課題につい ての報告をお願いします。

前田部長

4月のゴールデンウィーク前に、教育委員会の各課の中で、いろいろな課題があるということで、中には報告事項もありますけれども、こういったことを市の政策推進課と話をしたということで、少しその内容を簡単に、各課長から説明させていただきますのでよろしくお願いします。再編に関しては、今説明は結構です。

文化生涯学習課長

文化生涯学習課では、学校再編に伴いまして、市民館のあり方ということを出しました。現在、市内20館の市民館がありますが、合併に伴ってそれをどうするという課題ですが、基本的にはこの案でございますが、1学校区、1校区コミュニティー協議会、1市民館ということですが、統合の変化に対応するために緩和措置を講ずるという案を示したと。今後地元の自治会等に話をいたしまして、とりあえず古い市民館は、当面は市が管理いたしますが、そういう話し合いをしていくことになろうかと思います。

学校教育課長

中学生の海外交流においての昆山との交流について、見直しを図りたいということで政策推進会議に提出しました。

ご承知のとおり、中国の政情不安の問題や交流制度が決められていたのに突然の向こうから来る生徒のキャンセルがあったりということで、受け入れや派遣の生徒や家族に大きな落胆を味あわせることが何度かありました。そういった政情不安について、我々も説明をするんですが、中学生のレベルでは、非常に歴史的なもの、政治的なものは理解を超えていて、なかなかそういったことを踏まえた交流であるということの難しさがある。中学生に交流のよさを味あわせることが、必ずしもできないというような状況があります。

さらには、いろいろ事務局レベルで調整を行っていますけれども、 やはり中国は一方的な対応が、その交流を進めていく上で問題がある というようなことです。

こういったことで、アンケートを取ったところ、今年度、中国派遣を希望する生徒が各校バラバラで集まってこないのではないか、希望者がないような学校もあると。それから、受け入れはさらに難しくて、受け入れをしてもよいという家庭も少ないという状況であるので、方向として、海外派遣は、国際交流協会の事業に任せて、学校教育課としての派遣は、中止していきたいと思っています。

それから、中国側の思いもあるので、例えば向こうから派遣をしたいということがあれば、ホテル等は民間のホテルを利用して、そして学校での交流を企画するというような形で行っていけたらと。中学校レベルの交流としては、作品交流というような形で続けていくという

手もあるかなというふうに思っています。

そういったことで、政策推進部と調整しながら、方向性を検討して いきたいというふうに思っています。

以上です。

スポーツ課長

スポーツ課です。トライアスロンの支援業務の見直しについて、2 点です。1点はスポーツ課で継続して従来の大会を運営していきます よと、民間活力を使うということで、昨年度よりウィズというNPO 法人が動いていまして、そこになるべく業務を任せて運営していくと いうこと。

もう一つは、東京五輪のトライアスロン競技の事前合宿誘致活動を 行っているということで、さきの4月11日、教育長以下私も含めてオ リンピックの組織委員会並びに日本トライアスロン連合に誘致活動の 要望に行って来ました。

その中で実は、東京オリンピック前の2016年のリオのオリンピックの前にアジア選手権というトライアスロンの大会があって、それを伊良湖でやってはどうかということで、日本トライアスロン連合からお声かけがいただきました。これをやることによって、誘致に有利にもなるし、地域の知名度も上がるかなというところの中で、うちのほうも検討させていただいて、市長入れて方針を決めさせていただいたんですけども、実際には、その2016年のアジア選手権に手を挙げるには、もうこの一月、二月でGOサインを出さなきゃいけないということで、いろいろな準備段階で期間があまりにも短すぎて、2016年に手を挙げるのは見合わせるということになりました。

ただ、2020年東京オリンピックの前にも当然アジア選手権といって、要はオリンピックのアジアの枠というのがあって、このアジア選手権で1位になった人がそのままオリンピックに出られるという、そういう大会なんですけども、その2020年に向けてはまた準備検討していきたいという方向付けになりましたので報告させていただきました。

以上です。

図書館長

図書館につきましては、図書館が事務局になっておりますが、子供 読書活動推進計画、この第2次が本年度最終年度ということで、その 実施検証すると同時に、第3次計画の策定を本年度実施するというこ とになります。

第2次計画においては、特に学校司書の充実、増員というのが大き いテーマになっていたわけですけれど、これについては本年度2名増 員ということになり、それぞれを専任の司書として、和地小と東部中 という二つのそのモデル校を設置し、そこに配置をするという形にな りました。

しかしながら、同じく第2次計画の中でうたわれておりました、学校図書館支援センターの設置、また学校図書館の電算化につきまして

は、未解決の課題ということになっております。

そこで本年度、その第3次計画につきましては、子供読書ではなくて生涯読書振興計画という形で作成をすることにいたしまして、その中で学校図書館支援センターの設置、学校図書館の電算化について研究を進め、特に電算化については早急に充実をしていかないと、モデル校そのものがなかなか十分機能できないという課題もありますので、早急に詰めていきたいと考えております。

また合わせて、生涯ということですので子供に限らず、図書館を非常に利用しにくい方、また地域的な問題で図書館が利用できないという、いわゆる図書館弱者の問題というのがありますので、子供や図書館弱者の読書振興、読書環境整備の施策として、第3次計画の中に学校図書館支援センター、電算化の問題と合わせて盛り込んでいこうと考えております。

以上です。

教育総務課長

教育総務課からは、先ほど補正予算でもありました、学校施設の非構造部材等の耐震化推進ということで、政策課題として上げさせていただきました。

内容的には、先ほど申し上げたとおりですけども、この時点では小規模な工事についても、平成26年度で設計と考えておりましたが、小規模のものについては、平成26年度工事を実際にしていくとして、大きいものだけ設計を平成26年度で実施、平成27年度工事という予算要求をしている状況でございます。

この問題については、辻議員から一般質問でも出ておりますし、東 三河4市の状況についてもここに書いてあるとおりでございます。

以上です。

文化生涯学習課長

最後に、子ども若者総合相談窓口開設について報告をさせてもらいます。この経緯につきましては、昨年度の後半の動きというのが、窓口はどこに置くんだということで、前々は社会福祉協議会というふうなこともありましたので、経過を確認しました。実施内容は、ご存じのとおりこの5月2日に総合相談窓口を開設するというものでございます。

以上です。

委員長職務代理者

それぞれ平成26年度の政策課題について説明がありましたけれど も、何かご質問等がありましたらお願いします。

質問もないようですので、次の平成26年度共催後援事業についての 報告をお願いします。

教育企画室

現時点での教育委員会で共催・後援事業でございます。

最初のページは、文化関係で4月5日の田原市文化協会記念事業 和太鼓・歌唱公演の共催を初めとして、29件でございます。

裏面につきましては、スポーツ関係のもので、4月19日の田原市バ

レーボール協会への共催を初めとしまして、12件の共催・後援事業が 出ております。

以上です。

委員長職務代理者

ただいま事務局の説明がありました。平成26年度の共催・後援事業 についてご質問等がありましたら、お願いします。

金原委員

共催と後援とでどう違うの。

文化生涯学習課長

施設使用料で、共催では、当然料金は無料になりますが、後援だと 半額とかそういうことがあります。

前田部長

特に共催でも、賞品や賞状を出してはいないです。

それぞれの開催している団体が、主に賞品や賞状を出しているようです。特に依頼があれば、また教育委員会でも出すことがあります。

金原委員 嶋津教育長 共催の場合は、会場費を払うということですか。

前田部長 委員長職務代理者 後援の場合、会場費は半額です。

ほかに質問がありますか。

払わないです。

それでは質問等もないようですので、次に移ります。

次の(5) 平成26年度学校評議員についてから(11) のスポーツ推 進委員及び地域スポーツ普及員についてまでは、名簿が添付してあり ますのでごらんください。一度目をとおしていただきたいと思います。

何かご質問等ありましたらお願いします。

(「なし」と言う者あり)

委員長職務代理者

質問等もないようです。

前田部長。

前田部長

実は、学校評議員からスポーツ普及員までの名簿がつけてあります。 住所、電話番号、中には生年月日も入っているものがあるものですか ら、特に個人情報が入っておりますので、特にほかへ漏れないように ご注意いただきたいと思います。お願いします。

委員長職務代理者 金原委員 教育総務課長 委員長職務代理者 文化生涯学習課長 それでは、個人情報ですので、取り扱いは気をつけてください。 学校評議員の任期は1年ですか。

1年です。

それでは、次の生涯学習事業についての報告をお願いします。

まず、文化生涯学習課では最初に夢Workerリンク実施についてということで、実はきょうも午後から早速始めるわけでございますが、これは地域の職業人に学校に来てもらって仕事の楽しさとか厳しさとか、そういうものを伝えてもらって、子供たちに夢を膨らませる選択肢の一つになればということで、始めるものでございます。

実はきょう午後、岬中学校、市長を初め3人の方が講師として行ってもらいます。5月26日には東部中学校、5月28日には田原中学校で行う予定でございます。

また秋にも企画するということで、考えておりますのでよろしくお

願いします。裏面はその夢Workerリンクのイメージ図でございます。 ごらんなっていただければと思います。

次は、先ほど、補正予算で言いましたけど、家庭教育支援における 訪問型アウトリーチ支援事業ということで、先ほどの補正予算の委託 料の内容でございます。これもごらんいただければ結構です。

裏面も先ほど言いました持続発展教育(ESD)の公民館を核とした社会教育活性化事業の内容説明でございます。これもごらんなっていただければ結構です。

委員長職務代理者

ただいま説明がありましたけど、何かご質問等がありましたらお願いします。

私から一つ質問してよろしいですか。

子ども・若者支援事業でユースアドバイザー研修会を本年度も開催 すると思うのですけど、研修内容の一覧が多分また出ると思うので、 それをぜひ教育委員の方々に配布していただけるとありがたいなと思 います。

文化生涯学習課長委員長職務代理者

わかりました。ぜひ、お示ししたいと思います。

例えば、昨年行った個人情報の秘密保護の研修会では、例えばこういう名簿は全然関係ないということでした。5,000人以上の事業をしているところが対象であって、そういう法律にはふれず、ただこれは守秘義務関係で引っかかるだけのことであって、個人情報の法律には全然引っかからないというような研修会もありましたので、ああいうことは僕たちもすごい参考になることですので、いろいろ不登校の件だとか、いろいろ研修会があると思いますけど、またぜひお願いします。

それでは質問もないようですので、次のその他に移ります。

委員長職務代理者

その他

委員長職務代理者 学校教育課長 その他、何かありましたらお願いします。

田原市いじめ防止方針を検討中でございます。6月20日の校長会の前あたりまでに、防止方針を決定したいという思いでつくっておりますけども、一応、構想のまた構想という案の案ぐらいでお示ししますので、説明をさせていただきながら、また固まりましたらご意見をいただきたいと思っています。

田原市いじめ防止方針ですので、田原市の独自性が表に出るいじめ 方針にしたいと思っています。特に、3ページには、いじめの実態と いうところで、緊急課題プランをつくって、いじめの実態を整理しま したので、そういったところを載せていく。

それから、関係者の責務として、それぞれの立場の人がいじめ防止 について、どんなふうに対応していただくといいかなということを整 理してございます。

5ページには、実際、市の進行計画をつくっております。そういったものを上げて、こういった形で取り組んでいくということです。

7ページ、8ページに、それぞれの学校や地域の方々、あるいは生徒も含めて、いじめ防止への願いだとか、あるいはそれぞれの役職でこんな活動をしている、そういった具体的な活動等を入れながら、地域全体でいじめ防止に取り組んでいるという形にしていきたいと思います。組織的には一応、何か起きたとき、あるいは起こさないための組織はどんなふうになっているのかという概略を10ページで整理してもらいます。最終的には、重大な案件が起きたときの、また第三者としてその実態把握等について、確かなものかどうかということが、市長に上げて検討してもらうという意味で青少年問題協議会の下に位置づけて、我々が市長に報告する、もし何かあれば再調査をするという組織図にしてございます。

これから、これを埋めてつくり上げたところで、ご意見をいただきたいということです。

委員長職務代理者

学校教育課長

委員長職務代理者

委員長職務代理者

質問はいいですか。

最後10ページ田原市教育委員会というのは、この場のことですか。 今日、この教育委員会のことです。

はい。この教育委員会の会議ですね。

それでは、一度目を通していただいて、次回にご意見をいただくようお願いします。

学校教育課

次回までに頑張ってつくってみたいと思います。

いろんな方にお願いすることになります。

山本委員 学校教育課長 作文とかもここに入れるので、いろいろ依頼するわけですよね。

委員さんにお願いするようになるかもしれないということも含めて お願いします。

委員長職務代理者

それでは、また再度計画案が出てきますので、またその時よろしく お願いします。ほかに。

学校教育課長

海外交流の件でウェルカムパーティーの予定をしておりますので、 またご参加いただくようお願いします。

委員長職務代理者 教育企画室長 ほかにありましたら。よろしいですか。

教育委員さんの出席予定会議の日程表が添付してございますので、 ごらんなってください。

山本委員

早いかもしれませんけれど、三遠南信教育サミットとか、愛知県市 町村教育委員会連合会が、大体7月の第2週ぐらいに二つ重なるんで すよ。それは、毎年の恒例行事なので載せてください。

山本委員 学校教育課長 山本委員 6月4日と13日の学校訪問は。

学校訪問は、そこには載ってないですね。

これは教育委員の行動表なので、学校訪問とか、毎年同じものは、 教育企画室に連絡があると思うので載せてください。

そして、明日も陸上競技大会が突然舞い込んで来たので。

委員長職務代理者

年度初めにある程度のことが知りたいということですよね。

山本委員

前田部長

山本委員

私は、仕事の関係上、突然だと絶対出られなくなっちゃうのですよ。 土曜日は行けると思いますが、早いほうがいいということです。

もう一回、整理したものをお配りします。

ほかにございませんか。

泉中学校の学校訪問は。

これは、委員長さんと金原さんに行っていただきます。こんなふうにやりますという資料です。

委員長職務代理者

学校教育課長

委員長職務代理者

よろしいですか。

それではないようですので、本日の議事等は全て終了いたしました。 ご協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第5回定例会を閉会させていただきます。ありがとうございました。

閉 会 午前11時07分